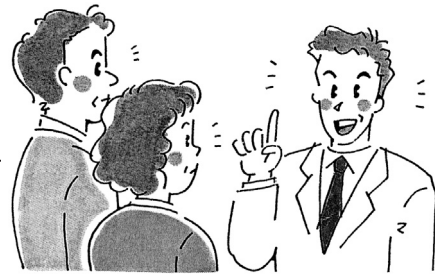


＜受診した結果をみてみると＞

対象者	3731人			
受診者 (45%)	1678人 (45%)	治療中 681人 (40.6%)	保健指導非該当 708人	医療機関受診が必要 315人 異常なし 393人
		治療していない 997人 (59.5%)	保健指導該当 289人	動機づけ支援 189人 (指導を受けた36人) 積極的支援 100人 (指導を受けた16人)



＜なんと＞

健診受診者で異常のない方は1,678人中わずか393人 (23.5%) で、何らかの異常がある方 (検査値が高く医療機関の受診が必要な方や保健指導該当者) が604人 (36%)、治療中の方が681人 (40.6%) という結果になりました。

すでに生活習慣病で治療している方も全体の約40%、早期発見し治療に結びついていることは病気の重症化を防ぐ意味で大切なことです。服薬しながら生活改善するとさらに効果抜群であることは言うまでもありません。一番問題なのは、何らかの異常がありながら医療機関未受診や保健指導を受けていない方々がいることです。サインを送っているのに気づかず見過ごしてしまうことがとても残念です。きちんと受診することや、生活習慣の改善に取り組むことをお勧めします。日頃の生活で食事・運動のバランスを意識することだけでもかなり違ってきます。

＜つまり＞

生活習慣病は自覚症状がないのが特徴で、気づいた時には重大な病気にいたっていることがあります。これらは早期発見・早期治療・早期予防すれば助かる病気です。きちんと健診を受け自分の健康状態を知ること、そして生活習慣の改善をすることが何よりも大切です。

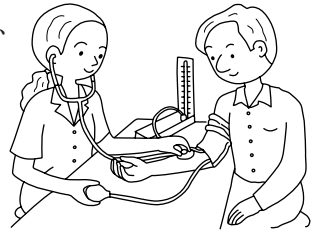
☎ 保健福祉課健康増進室 ☎ (44) 2300

平成20年度特定健診を徹底分析！！

「健康」、それは仕事においても家庭においても充実した生活を送るうえでの基本です。いざ病気やケガなどに遭った際、そのありがたみを実感される方も多いことでしょう。「健康」は空気や水のように、普段気にかけることがなく、しかしながらそれがないと生活できない貴重なものです。

ここでは、平成20年度に実施された特定健診の受診状況や受診結果などを徹底分析し、特定健診の意義や重要性をお伝えします。

町民のみなさん、特定健診、ぜひ受けましょう！



特定健診についてもっとよく知ろう (あなたが危ない！国保が危ない！)

なぜ、 平成20年度から医療保険者に特定 (メタボ) 健診の実施が義務づけられましたが、私たちはなぜ特定健診を受けなければならないのでしょうか？

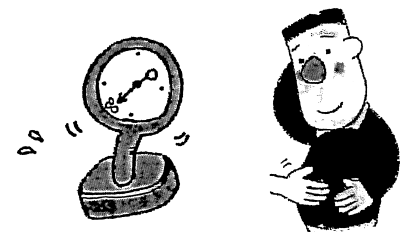
まず、 高血圧・糖尿病・心臓病等の生活習慣病は自覚症状がないため、病気の早期発見、早期治療・予防が遅れてしまうことが多いのです。

もし、 予防や治療が遅れると病気が悪化するだけでなく障害を残したり、長期にわたり治療が必要になったり、最悪命を落とすようなことにもなりかねません。これらは苦痛を伴うだけでなく、医療費も高額になることがあります。

すると、 医療費は国保に加入している被保険者全体で負担することになるため、国保税が上がり皆さんに負担がかかってしまうことになります。さらに受診率が低い市町村には長寿医療制度 (後期高齢医療制度) への支援金が増額され、町国保からの支出が増える仕組みになっています。それはやがて国保加入者への負担が増えることにもなりかねません。

だから、 被保険者の皆さんが積極的に特定健診を受け、メタボ該当者を早期に発見し予防することが大切になってきます。

そして、 これからの人生を健康で元気な生活を送りたいものです。



国保から職場の健康保険へ加入された皆様 及び転出される皆様へ

次のことに注意しご協力ください。



古い保険証は必ずお返しく下さい。(郵送でも結構です。)

新しい保険証ができたなら、家族分を含めた古い保険証を役場に必ずお返しく下さい。
(誤って古い保険証を使用し、医療保険負担分の7割を請求されることもあるからです。)

新しい保険証ができる前に受診が必要になってしまった場合または古い保険証を使ってしまった場合

受診するまたは受診した医療機関に新しい保険証を作成中であることを必ず伝えてください。

★医療保険負担分 (7割) を支払っても申請により戻ります。

後日、領収書を添付し新たな保険者に申請することができますが、少し時間がかかります。

☎ 保健福祉課 健康増進室
☎ (44) 2300



H20年度特定健診 (性別・年齢別) 受診率

健診対象者 (矢吹町国保加入の40~74歳) 3,731人 受診者1,678人 受診率45%

	男 性			女 性		
	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)
40~44歳	137	29	21.2	82	22	26.8
45~49歳	166	40	24.1	131	47	35.9
50~54歳	237	70	29.5	162	74	45.7
55~59歳	325	121	37.3	269	131	48.7
60~64歳	351	137	39.0	351	203	57.8
65~69歳	398	200	50.3	396	241	60.9
70~74歳	349	167	47.9	377	196	52.0
合計	1963	764	39.0	1768	914	51.7



＜健診受診状況より＞

男性の受診率が低い。特に働き盛りの男性40~60歳の受診率が低いのがとても問題です。なぜなら、矢吹町では近年働き盛りである50~60代にかけて重大な病気にかかったり、それで命を落としたりしている方が多くみられるからです。一家の大黒柱を失うことは家族にとってとても大変なことです。病気になることは身体的にも精神的にも経済的にも負担が大きくなり、自分だけの問題ではなくなります。